

日本ミルクネットワーク協同組合

クラウド型配車ナビシステムの開発で更なる業務効率化

開発した「クラウド型配車ナビシステム」を活用し、牛乳販売店における宅配業務の弱みを克服するとともに、配送の強みを活かす事業を展開している。

| | | | |
|---------|-------------------------------|----------|-------------------------------|
| 住 所 | (〒010-0003) 秋田市東通四丁目 1 番 31 号 | | |
| 電話番号 | 0182-42-5500 | U R L | http://milknetwork.jp |
| 設 立 | 平成 23 年 1 月 | F A X 番号 | 0182-42-5555 |
| 組 織 形 態 | 同業種同志型組合 | 出 資 金 | 600 千円 |
| 主 な 業 種 | 牛乳販売店 | 地 区 | 秋田県、福島県、千葉県、新潟県、京都府、兵庫県及び鹿児島県 |
| 組合専従者 | — | 組 合 員 | 6 人 |

背景と目的

牛乳販売店の事業所では、宅配業務の従事者の特性上、急務な補充やサポートが必要となる場合が多い。しかし、宅配という業務であるため、新人へ口頭だけで配送ルートや住宅を全て覚えさせることも難しく、配達ミスなく業務ができるようには、数回の同伴による指導が必要となる。

業界におけるこの共通の課題について、組合がクラウドコンピューティング型でシステムを提供することにより、①組合員企業の配達業務における同伴指導の軽減、②配達ミス減少、③企業の負担軽減が図られる。そして、そこで生み出した経営資源（企業の余力）を活用し、新たなビジネスへ繋げていくことを目的としている。

事業・活動の内容

平成 24 年度中小企業活路開拓調査・実現化事業（組合等情報ネットワークシステム等開発事業）を活用し、「牛乳販売店活性化を実現するクラウド型配車管理システム」を開発した。

これにより、各配達車にタブレット型の端末機を持たせたことでリアルタイムでの情報収集・提供が可能となり、また、配達場所と現在地もマップで確認できるようになった。

成果・効果

以前の新人教育では、先輩従業員による二人一組での配達を 5 回程度行っていたが、クラウド型配車ナビシステムを開発したことにより、概ね 1～2 回の実務教育で配達ができる新人が多くなった。

また、実務研修期間に配達ミス等による業務への責任の重さに耐えかねて自信がなくなり、退職する者も多かったが、その退職者も減少しており、組合員企業においては雇用に関するリスクが大きく減少した。さらに、配達員に急な欠員が発生しても、他の配達員が経験のない地域を迷わず宅配できるようにもなった。当システム開発により配達ミスも大幅に減少にしている。

今後はさらなるシステム拡充により、配達内容から顧客のニーズを把握、反映させて新商品開発や新サービスの創出に繋げていきたい。



クラウド型配車管理システムの活用



クラウド型配車管理システムの画面